

## 平成15年度図書館活動報告

### 1 図書館長の交替

任期満了により平成15年10月1日付をもって、次のとおり図書館長が交替した。

前図書館長 永沼博道（商学部教授）

新図書館長 田中 登（文学部教授）

### 2 図書委員会

第1回：平成15年4月16日(水)

- 平成14年度図書費決算報告について、平成15年度図書費予算編成について、図書館図書費の再配分の方針について、ほか

第2回：平成15年5月21日(水)

- 図書館図書費の再配分の方針について、平成14年度図書館自己点検・評価の報告について、「体験実習型ガイド」の実施結果について、「実習型ガイド」の実施について、National Reporter Systemの別置について、ほか

第3回：平成15年6月18日(水)

- 平成15年度基本図書（前期分）の選定について、図書館図書費の再配分について、重複購入雑誌の電子ジャーナルへの切替について、ほか

第4回：平成15年7月16日(水)

- 図書館図書費の再配分について、図書館利用資格の拡大について、マガジンセンター構想ガイドラインについて、Oxford University Press電子ジャーナルについて、平成16年度図書費予算の申請について、ほか

第5回：平成15年9月17日(水)

- 図書館図書費の再配分について、平成16年度図書費予算の申請について、平成16年度図書館運営に係る予算の申請について、学園祭開催に伴う開館日・開館時間の変更について、新規データベースの導入等について、ほか

第6回：平成15年10月15日(水)

- 平成15年度基本図書（後期分）の選定について、私立大学図書館コンソーシアム（PULC）の設立に係る購入雑誌の電子ジャーナル（OUP、Blackwell及びWiley各社の電子ジャーナル）への変更について、ほか

第7回：平成15年12月17日(水)

- 平成16年度の図書館開館予定について、平成16年度図書費（学系別研究用図書費の運用方法）について、電子ジャーナルについて、ほか

第8回：平成16年2月18日(水)

- 平成16年度前期基本図書（私立大学等研究設備整備費等補助金対象図書）の選定について、図書委員会の構成について、ほか

第9回：平成16年3月17日(水)

- 特別任用教育職員及び特別顧問教授の図書館利用について、図書館ガイダンス案内（総合図書館）2004について、ほか

### 3 図書館自己点検・評価委員会

今期（平成14年度 平成15年度）委員会活動のうち平成15年度については、本誌に「図書館自己点検・評価について - 報告書 - 」として収載している。

平成15年度本委員会は5回の会議を開催した。一方でその間、作業部会（平成6年11月から本委員会内に設置）の担当委員により、計画及び点検と評価の作業を進めてきた。本委員会ではさらに点検と評価を加え、精査を繰り返したうえで「報告書」に取りまとめて、平成16年4月21日開催の図書委員会に報告している。

### 4 図書館課長会議

図書館長、図書館次長、運営課長、閲覧参考課長及び学術資料課長で構成する会議で、図書館運営の各種施策について審議・協議した。平成15年度は23回開催している。

なお、同課長会議のもとに図書館職員をメンバーとする各種委員会を置き、また臨機にプロジェクトチームを編成して、諸施策に関する企画、立案及び実施計画を進めてきた。平成15年度設置した委員会並びにチームは次のとおりであった。

- 図書館展示計画委員会、図書館フォーラム編集委員会、ウェブサイト運営委員会、図書館電子展示委員会
- 書庫及び図書館機能拡充計画推進チーム、図書館システム安定運用チーム、「図書館の公開」検討チーム、電子資料導入検討チーム

## 5 関西四大学図書館館長会議

開催日：平成16年3月15日(月)

場所：同志社大学

出席者：関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学の各図書館長と事務管理職者及び各大学の幹事

- ・報告事項(2003年度関西四大学図書館連絡会・相互利用担当者会・図書館職員研修会)ほか

## 6 図書館ビジョンの推進関係

平成10年12月に図書館が定めた「関西大学図書館がめざす方向 ビジョン7項目」も5年を経た。平成15年度において推進してきた主な事項は、次のとおりである。

- ・図書館図書費執行の大綱化 - 図書費勘定項目の概括化
- ・図書館資料の電子化推進 - 電子ジャーナルに特化した私立大学図書館コンソーシアムPULCの形成と購入雑誌の電子ジャーナルへの転換促進
- ・NII紀要ポータルサイトへの協力
- ・マガジンセンター構想(書庫及び図書館機能の拡充計画)の実現に向けての展開
- ・館内インターネット環境の拡大及び情報活用能力の育成支援 - 実習型ガイダンスの促進
- ・平成13年度末から実施している電子展示に係る活動の基本方針策定
- ・総合図書館のバーチャルツアー及びKOLAチュートリアルコンテンツ作成計画の策定
- ・大学の社会還元 - 「図書館の公開」段階的实施
- ・「関西大学学術情報データベース」業務の移管にともなう展開

## 7 セミナー・講習会の開催

平成15年度 関西大学図書館セミナー「Westlaw リーガル・リサーチ講習会」

図書館が導入しているWeb版データベースWestlawを使用して、一人1台のPCにより、英米法の基礎知識の習得から課題実習までを集中的に行い、実践サーチスキルの向上を目指す。

日時：平成15年7月4日(金)、10:00~17:00

場所：千里山キャンパス「サテライト・ステーション2」

内容：アメリカ法の基礎とWestlawの特徴

Westlaw入門

効果的なサーチメソッド

Q&Aと課題演習

講師：川端康之(横浜国立大学大学院教授)

石橋章市朗(関西大学法学部専任講師)

亀田健二(スーパーバイザー・関西大学法学部教授)

実習補助：関西大学大学院学生(4名)

参加者数：学内21名、学外(8大学)8名

## 8 「インターンシップ学生」の受け入れ

関西大学におけるインターンシップ制度導入の目的に従って、前年度と同様に図書館へ4名の学生を受け入れた。期間は平成15年9月4日からであるが、最初の2日は大学が受け入れた全学生にレクチャーがあった。以下は引き続き受け入れた図書館分の内容のみを記す。

実習期間：平成15年9月8日(月)~9月18日(木)

9:30~16:30(土・日祝日を除く)

実習場所：関西大学図書館

実習内容：1日目はレクチャー(「大学図書館の役割」「図書館自己点検・評価」)、「図書館HP・KOLA・各種オンライン情報サービス」の案内と図書館見学他。2日目以降は、2名が閲覧サービス部門で実習(OJT)、他の2名が収集整理部門で実習(OJT)。

## 9 展示会

於：総合図書館展示室

(1) 春季特別展(平成15年4月1日~5月18日)

「大阪文藝 長沖一展」

(2) 秋季特別展(平成15年11月6日~12月13日)

「江戸・明治初期の占書展

- 庶民の生活の中の占い - 」

記念講演会(11月29日、於：総合図書館図書館ホール)

演題：「今でも使われている運勢暦と大雑書の中の占い - その仕組みを知っていますか - 」

講師：坂出祥伸(関西大学文学部教授)

## 10 平成15年度文部科学省私立大学等研究設備整備費等補助

図書館関係については、図書委員会で選定した次の2点が補助金を得た。

(1) 研究設備(特別設備)

- ・国立国会図書館所蔵 昭和前期刊行図書デジタル版集

成：社会科学部門

個人著作物・団体著作物 14,928タイトル

CD-R 380枚

(2) 研究設備(特定図書)

- The Eighteenth Century .18世紀英語出版物コレクション  
Unit 347-354, 280reels .  
Microfilm(35mm, Silver Halide) .

## 11 平成15年度日本私立学校振興・共済事業団私立大学等経常費補助

図書館関係の申請については次の各テーマにより補助金を得た。

- (1) 特別補助(教育・学術情報ネットワーク)
  - O P A C ・データベースの拡充
  - 関西大学学術情報データベース
- (2) 特別補助(高等教育研究改革推進)
  - 貴重な文化財産の収集と保存並びにデジタルアーカイブの構築による情報発信
- (3) 特別補助(教育・学習方法等改善)
  - 図書館における利用サービスの拡大と新たなアクセス環境の整備
  - インターネット上の外部データベース利用による先進的な教育・学習支援
- (4) 特別補助(教育研究情報利用)
  - Source OECD 2003 Books & Periodicals NFP

## 12 関西大学学術情報データベース業務の所管変更

学術情報データベースに関して、同データベース開発プロジェクト(プロジェクトリーダー:大学事務局長)から、平成15年度よりその所管業務について図書館運営課に移された。

平成15年11月運営課は、文書「『関西大学学術情報データベース』に掲載する個人研究業績等データの登録・追加・更新について」を全学の教育職員に送付した。文書の送付はWeb(オンライン)で追加更新する旨の申請者を除いたが、新たにWebでの更新希望者が増えたことから、問合せに応じて随時Web更新の手順等案内に努めている。

また、平成15年度に上記11の(1)のとおり、「関西大学学術情報データベース」をテーマにして申請した補助金を得ている。

## 13 図書館の刊行物等

- (1) 『図書館利用案内』2004年度版を編集発行
- (2) 『文献のさがし方から入手まで』の2004年増補版発行
- (3) 本誌第8号を発行し、同時に図書館ホームページに全文を掲載した。